



ユニバーサルとは「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが暮らしやすく、参加できる兵庫」の意味です。



だいごう
第79号

へいせい ねん がつ か
平成29年2月9日
はっこう ひょうごけん
発行：兵庫県

もくじ

- ① 国際義肢装具協会 (ISPO) 世界大会2019 プレイメントのご案内
- ② 第12回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」作品募集中 (再掲)
- ③ 平成29年度4月入校生 募集のお知らせ 障害をお持ちの方の職業訓練
- ④ 「beyond2020 プログラム」の認証申請の受付が開始されました

① 国際義肢装具協会 (ISPO) 世界大会2019 プレイメントのご案内

2月27日(月)、神戸ポートピアホテル・ポートピアホールにおいて、昨年9月に開催されたG7神戸保健大臣会合を記念して、「国際義肢装具協会 (ISPO) 世界大会2019 プレイメント未来への架け橋～これからのユニバーサル社会に向かって～」が開催されます。G7神戸保健大臣会合で得られた高齢化に関する知見等の成果を次期国際会議ISPO世界大会2019に繋げ、高齢者や障害者の日常生活を支える最先端技術等へのさらなる理解を深めていくことを目的としています。

WHO神戸センター所長のアレックス・ロス氏や兵庫県立福祉のまちづくり研究所所長の陳隆明氏による基調講演、パラリンピックアスリートによるトークショー、障害者スポーツ応援協定締結式が行われます。また、ロビーでは介護ロボット・高機能自立支援機器特別展示会も同時開催されます。ぜひご来場ください。

1 開催日時等

日時 : 平成29年2月27日(月) 13:30~17:15
 場所 : 神戸ポートピアホテル ポートピアホール
 (住所 : 神戸市中央区港島中町6-10-1)

2 プログラム

- 13:30 【開会・あいさつ】
 ・ G7 神戸保健大臣会合推進協議会（神戸市）
 ・ 国際義肢装具協会（ISPO）世界大会2019 兵庫・神戸特別企画推進委員会
 委員長 陳 隆明
- 13:40 【基調講演】
 ・ WHO神戸センター所長 アレックス・ロス
 「高齢化のためのイノベーション」
 ・ 国際義肢装具協会（ISPO）世界大会2019 兵庫・神戸特別企画推進委員会
 委員長 陳 隆明 「ロボット技術で高齢・介護に立ち向かう」
- 15:10 【パラリンピアンによるトークショー】
 「パラリンピックアスリートとして」
 ハインリッヒ・ポポフ選手（リオパラリンピック男子走幅跳金メダル）
 山本 篤選手（リオパラリンピック男子走幅跳銀メダル）
 大西 瞳選手（リオパラリンピック女子走幅跳6位・女子100メートル8位）
- 16:45 【障害者スポーツ応援協定締結式】
 「あいさつ・協定書授与」
 兵庫県知事 井戸 敏三
- 17:15 【終了】

※詳細については5ページ記載のリンク先よりご確認ください。



② 第12回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」作品募集中（再掲）

※下記の記事は第78号（平成29年1月発行）に掲載したものを再掲しています。

兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階にて、平成29年3月11日（土）～15日（水）（平成29年3月13日（月）は休館）の4日間にわたり、第12回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。開催に先立ちまして、県内に在住する障害者の皆さまから作品を募集します。

皆さまからの多数のご応募、お待ちしております。

(1) 募集作品

絵画、書道、写真、工芸・その他（彫塑、立体作品、CGアート等）

※ 手芸、魚拓、珍木、盆石は除きます。



ART

(2) 応募資格

県内に在住する障害のある方

(3) 応募規定

出品は1人につき1点とし、作品は未発表のもので個人が制作したものに限りです。

(出品料は無料)

作品には額装・表装等を施し、ひもや金具等を付け、必ず展示可能な状態で出品し

てください。

(4) 応募方法

平成29年2月17日(金)までに所定の申込書に作品の写真を貼り付けて、必要事項をご記入の上、兵庫県障害者支援課あてに申込書を郵送してください。

(5) その他

作品の規格や搬入方法などについては5ページ記載のリンク先よりご確認ください。

③ 平成29年度4月入校生 募集のお知らせ 障害をお持ちの方の職業訓練

県立障害者高等技術専門学院では、障害のある方の社会参加と職業的自立を促進するため、個性と能力を重視しながら、時代に即した職業能力開発をきめ細やかにしています。

平成29年度の学院生について下記のとおり募集します。ご応募の際には公共職業安定所で配布される募集案内、または、同学院のホームページをご覧ください。応募資格や手続き方法などをご確認ください。

(1) 募集内容

平成29年度 身体等障害者訓練・知的障害者訓練

(2) 募集科目

対象者	身体等障害者			知的障害者
訓練科目	ものづくり科	ビジネス事務科	情報サービス科	総合実務科
募集人員	若干名	×	5名程度	5名程度
期間	1年間 [平成29年4月11日(火)～平成30年3月9日(金)]			

(3) 募集期間

平成29年2月7日（火）～3月7日（火）

(4) 応募方法

現住所を管轄する公共職業安定所でご相談の上、必要書類を受け取ってください。

(5) その他

※授業料無料（教科書・検定試験受験料等などは自己負担）

※各種援護措置の制度があります。



訓練の様子（左：ものづくり科、右：総合実務科）

④ 「beyond2020 プログラム」の認証申請の受付が開始されました

2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーを創り出す文化プログラム「beyond2020（ビヨンドニーゼロニーゼロ）プログラム」の認証申請の受付が始まっています。

- 日本文化の魅力の発信および共生社会、国際化に繋がるレガシーの創出を目指します。
- 営利活動、非営利活動に関わらず、文化に関わる幅広い活動を対象とします。
- 公的機関のほか、民間事業者、その他任意団体等幅広い活動を対象とします。
- 認証を受けた事業・活動は「beyond2020 ロゴマーク」を使用することが出来ます。

◇申請受付開始

平成28年12月26日（月）より受付。

※平成29年1月31日より認証開始しています。

◇申請方法

申請申込書をbeyond2020 プログラム事務局までご提出下さい。

※申請申込書はホームページよりダウンロード可能

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/beyond2020/index.html

＜beyond2020 プログラムの認証要件＞

- 日本文化の魅力を発信する事業・活動であること
 ※日本文化とは、伝統的な芸術からクールジャパンとして世界中が注目するコンテンツ、和食などの食文化、祭りや伝統的工芸品など、多様なものを含んでいます。
- 多様性・国際性に配慮した、以下のいずれかを含んだ事業・活動であること
 - ・障害者にとってのバリアを取り除く取組
 - ・外国人にとっての言語の壁を取り除く取組

詳しくは、下記の「beyond2020 プログラム事務局」までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

＜国際義肢装具協会 (ISPO) 世界大会2019 プレイベントについて＞

国際義肢装具協会 (ISPO) 世界大会2019 兵庫・神戸特別推進委員会事務局

ロボットリハビリテーションセンター課 (水口、北原)

TEL : 078-925-9283 / FAX : 078-925-9284

Eメール : info00@assistech.hwc.or.jp

ホームページ : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/event/universal/ispo.html>

＜第12回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」について＞

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 ユニバーサル・社会参加支援班

TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ :

https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20161215_bbf5ad0f95f0a28f4925808a00058391.html

＜平成29年度4月入校生募集のお知らせについて＞

兵庫県立障害者高等技術専門学院

TEL : 078-927-3230 / FAX : 078-928-5512

学院ホームページ (募集関連) : <http://www.sgi.ac.jp/recruit/recruit.html>

＜「beyond2020 プログラム」の認証申請について＞

beyond2020 プログラム事務局 (10:00~17:00 (土・日・祝を除く))

TEL : 0570-022320

Eメール : shinsei@beyond2020program.jp

ホームページ :

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/beyond2020/index.html

メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。
 駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者（白杖使用者）は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。



お知らせ

みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報も大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどご紹介いたします。

メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

【編集・発行】兵庫県障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL: 078(362)4379 FAX: 078(362)9040

メール: shogaishashien@pref.hyogo.lg.jp



ゆず 譲りあい感謝マーク